

アクティビティアート

埼玉支部会員のフライングアートからデザインフィールドに至る活発なクリエイティブ活動をもう一度掘り起こし、連携し、相乗効果を付加してより強く発信、その活動そのものがアクティビティアートとなるように努力したい。

ムサ美埼玉2017展記念フォーラム

主催：武蔵野美術大学校友会埼玉支部
後援：武蔵野美術大学校友会

埼玉からアートを考えるPART 4

第1部●基調講演＝西田光男（鍛鉄の鉄人）

鍛鉄（ロートアイアン）独学から40年『ARTを組織で作り出す』

『鉄の女（ひと）サッチャー』などと冷たさの代名詞にされる鉄。独学から、そんな鉄を真っ赤に熱し叩き造形した作品が温かみと街に微笑みを与え、触れたい鉄へと変化させてきた。しかし、『一人でやる事の限界、技術の継承、若い人を育てる』を考えた時に、足は銀行へと向かった。

第2部●パネルディスカッション

西田光男／永井研治（版画家）／柏村早織里（アーティスト）

フォーラムコーディネーター 南部昌亮（インテリアプロデューサー）

埼玉支部会員でフィールドの違う分野でご活躍のクリエイターの皆様からそれぞれのフィールド活動の实情をご紹介いただき、さらにその活動をより強く連携することで、地元埼玉からもう一度アートを考え、アクティビティアートを模索したい

●ミュージックセッション：西田光男／南部昌亮

パネリストの西田光男(gt,vo)さんが秩父の自然環境でいつも歌っている歌を、今回のフォーラムコーディネーターの南部昌亮(p) 新埼玉支部長とのデュエットにより、ご来場の皆様へささやかな御礼として捧げます。



西田光男



永井研治



柏村早織里



南部昌亮

PROFILE

- 西田光男＝1974年武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科卒業。7人のスタッフと熟した鉄と格闘。作品は47都道府県、海外にも。各国の鍛鉄イベントに招待され講演や実演を行い、2011年ドイツの出版社『HEPHAISTOS』誌が選ぶ世界7名の金属工芸家の一人に選ばれる。
- 永井研治＝1947年東京生まれ。1971年度武蔵野美術大学造形学部美術学科油絵専攻卒業。卒業後、石版画（リトグラフ）を中心に制作活動し、国内外で個展グループ展を開催。武蔵野美術大学教授
- 柏村早織里＝1996年武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科卒業。日本の神話、歴史等から着想を得たデジタルやミクストメディアによる作品を制作、国内外で展示発表。今を生きる日本人作家の感性でアジアから世界に発信したいと活動しています。
- 南部昌亮＝1978年武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業。アメリカ設計事務所ONUMA AND WOOD ASSOCIATES,INC.を経て、イタリア家具総合メーカーであるarflex japanに転職。18年間日本・イタリアのインテリアビジネスを経験。2001年独立フォワードスタイル株式会社を設立、代表に就任。現在ホテルデザイン、高級介護住宅、海外住環境ビジネスシーンにて活動を行っている。

日時：9月3日【日】午後2時～4時30分 会場：埼玉県立近代美術館2F講堂 入場無料

ムサ美埼玉2017展

2017年8月29日(火)～9月3日(日)
埼玉県立近代美術館 一般展示室
午前10時～午後5時半 最終日5時迄
主催＝武蔵野美術大学校友会埼玉支部
後援＝武蔵野美術大学校友会

ムサ美埼玉2017展実行委員会

- ムサ美埼玉2017展実行委員長／支部長：南部昌亮
- 副支部長：仲澄江／田村菜穂子（広報）
- 事務局長：上島あい子
- 幹事：葛坂尚志（事務局）／永田博子（会計）／青山恭之／藤本新子
木下重美／谷津孝子／菅谷ひろみ／高浜滋子（会計）／堀田祥子

●問合せ＝事務局：上島あい子 E-mail:aiko.u@jcom.home.ne.jp

<http://musabi-saitama.jp/mdo.com/>

